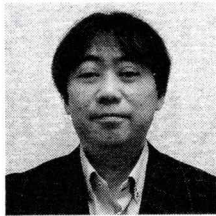


企業と消費者



イオンリテール(株)
近畿カンパニー 野田阪神店
店長 西嶋 賢一

環境に配慮した商品を通じて、 お客さまとともに環境保全に取り組み

イオン野田阪神店は、日本主婦連合会様とは「リサイクル展」で20年以上お付き合いをさせていただいております。環境保全意識の啓発につながる当該イベントの趣旨に賛同し、今年も10月12日(土)～13日(日)の2日間、開催にご協力させていただきます。

イオンは未来の子どもたちにより良い地球環境を引き継ぐために、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。例えば、1991年から始まった植樹活動では、全国各地、世界各地のお客さまとともに、1,100万本以上植えてきました。を

同じ年に、資源の有効活用や温暖化防止の観点から「買物袋持参運動」も開始し、2007年から「レジ袋無料配布中止」にも取り組み、昨年発売しています。当店は約26億4700万枚(連結対象の中の29社計)のレジ袋を削減できました。また、店頭では紙パック、食品トレー、アルミ缶、ペットボトルなどの回収ボックスを設置し(店舗によって異なる)、貴重な資源を捨てずに再資源化する循環型社会の構築に向けた取り組みを続けています。

これらの取り組みのほか、イオンは、「お買物を通じて環境保全に貢献したい」という声に対応した環境配慮型商品を積極的に取り扱っています。ここでは、いくつかの例をご紹介します。

「MSC認証商品」も、お客さまに環境保全に貢献できる身近な場として「asc認証商品」と「MSC認証商品」を提供している。こうした「MSC認証」は天然魚を減らさないように、海の環境や生き物に配慮した漁業への認証です。一方、「asc認証」は海の環境や生き物、社会や人権に配慮した養殖への認証です。

「asc認証」は天然魚を減らさないように、海の環境や生き物に配慮した漁業への認証です。一方、「asc認証」は海の環境や生き物、社会や人権に配慮した養殖への認証です。当店で、認証を受けたお魚はもちろん、昨年度発売された「オーガニック製品」とは「オーガニック」とは環境能を高め、地域の生態系を守る農産業と



有機トマト、有機砂糖、有機醸造酢を使用したトップバリュートの「オーガニックマトケチャップ」(一例)